

登下校中の交通事故傷害保険付き



黄色いワッペン が寄贈されました



今年も次の4社から横浜市交通安全対策協議会に、交通事故傷害保険付き「黄色いワッペン」をご寄贈いただきました。この寄贈に対して、同協議会副会長である平原副市長より、寄贈者4社へ下記贈呈式にて感謝状を贈呈しました。この黄色いワッペンは公立（国・県・市立）、私立の小学校等を通じて、市内約3万人の新入学児童へ配布されます。

1 寄贈者

株式会社みずほフィナンシャルグループ 様
損害保険ジャパン株式会社 様
明治安田生命保険相互会社 様
第一生命保険株式会社 様

2 寄贈枚数

約 33,000 枚

3 令和4年度 黄色いワッペン感謝状贈呈式

(1) 日時

令和5年3月28日（火）15時00分～15時30分

(2) 場所

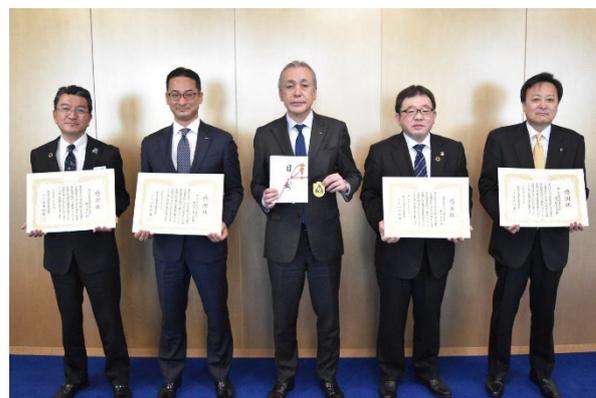
横浜市役所 市庁舎9階 応接室

(3) 寄贈側出席者（4社）

株式会社みずほ銀行 横浜法人第一部 部長 根田 拓哉 様
損害保険ジャパン株式会社 横浜支店 支店長 林 弘之 様
明治安田生命保険相互会社 横浜支社 支社長 酒井 喜久 様
第一生命保険株式会社 横浜総合支社 支社長 井上 聡 様

(4) 感謝状贈呈者

横浜市交通安全対策協議会 平原副会長（横浜市副市長）



▲右から、第一生命保険株式会社 井上様、損害保険ジャパン株式会社 林様、横浜市交通安全対策協議会副会長 平原副市長、株式会社みずほ銀行 根田様、明治安田生命保険相互会社 酒井様



※令和元年度から令和3年度までは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、式典の開催を中止していました。今回は4年ぶりの黄色いワッペン贈呈式の開催となりました。

4 交通安全「黄色いワッペン」事業について

昭和40年に旧富士銀行が創業85周年を記念して、「よい子に注意、よい子も注意」をスローガンに小学校新入学児童へ「交通安全腕章」を贈ったのが始まりで、昭和49年からは、現在のワッペンの形に変更されています。現在は上記の4社で実施されており、子どもを守る交通安全キャンペーンの一環として、保護者やドライバーへの「注意喚起」と児童の交通安全意識の高揚を願って、全国の小学校新入学児童にワッペンが配付されています。

今年で59回目を迎え、第1回から第58回までの合計贈呈枚数は約6,978万枚にのぼります。

なお、黄色いワッペンには、1年間、最高50万円の交通事故傷害保険が付けられています。

お問合せ先

道路局交通安全・自転車政策課担当課長 高橋 寛大 TEL 045-671-2294